

RYUTOPIA MAGAZINE

2009 winter vol.19

アートを楽しむエンターテインメントマガジン りゅーとぴあマガジン

特集:

新潟定期演奏会/東京交響楽団 クラシックの真髄が味わえる 極上のコンサート

□Noism Report

□Noism1・Noism2メンバー紹介

□ブンダバ★オルガン

□パートナーショップ

□感動の余韻

□イベントカレンダー

SPOTLIGHT interview 飯森範親

RYUTOPIA MAGAZINE

2009 winter vol.19

アートを楽しむエンターテインメントマガジン りゅーとぴあマガジン

SPOTLIGHT
interview
飯森範親

Norichika Iimori

新潟定期演奏会／東京交響楽団 クラシックの真髄が味わえる 極上のコンサート

1999年4月にスタートした東京交響楽団(東響)の新潟定期演奏会は、
お客様の暖かい拍手に支えられて10年目を迎えました。
今回の特集では、たくさんの音楽ファンに親しまれている
定期演奏会の魅力を様々な視点からご紹介するとともに、
今後の聴きどころをご案内します。

2009年度を締めくくる新潟定期演奏会／東京交響楽団の聴きどころ

演奏会ごとに趣が異なるプログラムを聴けるのも、新潟定期演奏会／東京交響楽団の大きな魅力。
2009年度をしめくくる第57回と第58回は、そんなオーケストラ演奏の醍醐味が味わえる、聴き応え
十分の内容でお届けします。

第57回～にいがた東響コーラス10周年記念～ 2010年2月6日(土)18:00開演

- 曲目／モーツアルト：ピアノ協奏曲 第9番 変ホ長調 K.271「ジュノム」、オルフ：世俗的カンタータ「カルミナ・ブランナ」
- 出演／飯森範親(指揮)、河村尚子(ピアノ)、吉原圭子(ソプラノ)、高橋淳(テノール)、高田智宏(バリトン)、
にいがた東響コーラス(合唱)、新潟市ジュニア合唱団(児童合唱)、樋本英一(合唱指揮)

**2010年ぶりにりゅーとぴあに響く
20世紀の超名曲「カルミナ・ブランナ」**

新潟定期演奏会で東響と共に演する合唱団、「にいがた東響コーラス」が結成10周年を迎えた。これまでに、マーラーの交響曲、モーツアルトやブームスの宗教曲、さらにオペラの合唱曲など、さまざまな楽曲で新潟定期に出演、好評を博してきました。第57回新潟定期では、飯森範親の指揮で、りゅーとぴあオーピング以来となる、オルフ作曲の世俗カンタータ「カルミナ・ブランナ」で出演します。「カルミナ・ブランナ」はトゥリ・カルミナ「アフロディテの勝利」という劇的三部作「勝利」の第1部に当たるこの曲は、ソプラノ、テノール、バリトン独唱、大合唱、児童合唱と、数多くの打楽器を加えた大編成の管弦楽で奏でられる、大スペクタクルなカンタータです。最近では冒頭の『おお、運の女神よ』はテレビでもよく耳にしますので、「ああ、この曲ね」と思われる方も多いと思います。後に続くどの曲もすべて楽しく飽きさせることなく聴くことができる名曲。にいがた東響コーラスは、本番に向け10月から、合唱指揮の樋本英一のもと、毎週熱のこもった練習続けています。吉原圭子、高橋淳、高田智宏のソリスト陣と、澄んだ歌声で評価が高い新潟市ジュニア合唱団にもご注目ください。

※飯森範親氏のインタビュー(P29~30)も併せてお読みください。※公演情報の詳細はP22をご覧ください。

第58回 2010年3月21日(日・祝)17:00開演

- 曲目／ヴィラ＝ロボス：ブラジル風バッハ第5番、ピアソラ／小松亮太編曲：リベルタンゴ、ピアソラ：バンドネオン協奏曲、
ゴリホフ：3つの歌／ソプラノと管弦楽のための、ヒナステラ：バレエ音楽「エスタンシア」作品8
- 出演／秋山和慶(指揮)、安井陽子(ソプラノ)、小松亮太(バンドネオン)

新潟定期初の南米音楽特集 バンドネオンとオーケストラの共演

単発のオーケストラ公演ではなかなか聴くことができないプログラムに出会えるのも、東響新潟定期演奏会の大きな特色です。第58回は新潟定期初めてとなる、南アメリカ音楽の特集。これまで日本ではそれほど注目されることも無かつた南米音楽ですが、最近ではオーケストラをツールにした青少年人材育成システム「エル・システム」が大きな話題となっているベネズエラを筆頭に、世界の音楽界で話題に事欠かない存在にならざりました。

今回は、ブラジルを代表するヴィラ＝ロボスの傑作、8本のチエロとソプラノのヴァカリーズで奏でられる『ブラジル風バッハ第5番』。アルゼンチン出身のヒナステラの民族色豊かなバレエ音楽『エスタンシア』。その弟子ピアソラの『バンドネオン協奏曲』と独奏の小松亮太編曲による『リベルタンゴ』。そしてピアソラから大きな影響を受けたゴリホフの『3つの歌』は、シユトラウスを思い出すような美しい作品です。これら演奏に出会える機会の少ない作品による第58回新潟定期。絶対に聞き逃せない演奏会です。

※公演情報の詳細はP27をご覧ください。



第49回定期演奏会より

日本には日本オーケストラ連盟正会員として24のプロ・オーケストラがあります。これがいわばメジャーオーケストラ。サッカーでいえばJ1に当たります。サッカーは試合で優劣を競いますが、オーケストラは定期演奏会で勝負します。どのオーケストラも年間10数公演の定期演奏会を持っています。聴衆は、大多数は定期会員といつて全回分の定期会員券(半期ごとなどもあります)を持つお客様です。この歌舞伎の「大向(おむこう)」のような耳の肥えた聴衆を相手に、オーケストラは独自の曲目構成、そして全力をかけた演奏で真剣勝負をかけます。オーケストラの評価を決めるのが定期演奏会。やはり緊張の度合いが違います。この定期演奏会を聴けるのは原則として本拠地の聴衆のみですが、例外はりゅーとぴあ「東響新潟定期」。本拠地公演の翌日か前日に同一プログラムで開催される在阪の東京交響楽団。世界を相手にするプロオケの真剣勝負。聴かねば損というのがこのコンサートです。

心に残る演奏ベスト5

りゅーとぴあ音楽企画制作の
現場から

桃、栗3年、 柿8年、 東響定期は10年

開館からスタートして10年、単に東京公演と同じものをやっているということではなく、りゅーとぴあのスタッフが原則として前日の東京公演を聴き、演奏や聴衆の様子を把握するとともに、隨時あるいは支配人も交えて定期的に楽団との意見交換を行なうなど、裏側ではりゅーとぴあと東響との様々なやりとりの上に、細かな改良を重ねてきました。当初年5回を第41回から年6回とし、演奏会も現在はサントリー定期だけでなく東京芸術劇場シリーズなど他の定期公演からもチョイスし、曲目やソリストのリクエストもしながら組んでいます。第31回定期のオール・バルトーク・プロが、熱狂的反応だった東京公演と対比的で入場者数も少なかったのをきっかけに、それまでも名曲を望む声が少なからずあったこともあり、サントリー定期以外の定期からもチョイスすることに変更しました。10年目を迎えて特筆したいのは、りゅーとぴあの聴衆のクオリティの高さです。これは東響のみならず主催公演の出演者の皆様からいざれも高い評価をいただいており、定期演奏会ならではのプログラムを10年続けてきた成果といえます。企画者として聴衆のすばらしさを誉められるほどうれしいことはありません。

(事業課J)

番外ですが、"東響定期+α"の山形交響楽団による演奏会では、女性の衣裳がカラフルで華やかに演奏を引き立て、また別の楽しさを見つけたようでした。

●第4回 (1999.10.24)

ストラヴィンスキー: 舞踏組曲『火の鳥』
指揮: 秋山和慶



●第41回 (2007.5.20)

coba: アコーディオン協奏曲
指揮: 飯森範親、アコーディオン:coba

●第12回 (2001.5.20)

プロコフィエフ: ヴァイオリン協奏曲
指揮: 斎藤・マルキ、ヴァイオリン:二村英仁

●第35回 (2006.2.26)

モーツアルト: 交響曲 第29番 不長調
指揮: ユベール・スダーン

●第2回 (1999.6.27)

メシアン: トゥーランガリーラ交響曲
指揮: 秋山和慶



久住春枝さん
(定期会員) にいた東響コラース 団員)

お気に入りの指揮者、大好きな作曲家、思い出のあの曲をもう一度というセレクトでの演奏会ももちろんよいのですが、様々な試みで楽しませてくれる新潟定期演奏会は、ワクワク感が最大の楽しみです。特に、アコーディオンとオーケストラのコラボレーションはとても新鮮でした。これ位の遊び心があれば、もっと多くの層にクラシックの魅力を知つてもらえるのではないかでしょうか。

他にも舞踏組曲・バレエ音楽などドラマ性があつて文句なく楽しい、まさにオーケストラの醍醐味を最大限に楽しめるプログラムもしっかりと用意されていて大満点です。

番外ですが、"東響定期+α"の山形交響楽団による演奏会では、女性の衣裳がカラフルで華やかに演奏を引き立て、また別の楽しさを見つけたようでした。

1999年4月の第1回以来、東響による新潟定期演奏会では、数多くの名演が披露されてきました。これまで振り返り、定期演奏会を聴き続けている3人のお客さまから「心に残る演奏ベスト5」を挙げていただきました。

山田勇男さん
(定期会員)

定期演奏会では毎回至福の時をいただき感謝の一語です。オーケストラの演奏会なら「運命」とか「未完成」とか「題つき」がメインというのが定番だったところに、ドakanと矢代秋雄・メシアンが並びました。これぞ定期!と狂喜したものでした。演奏会に臨む姿勢がすっかり変わりました。

第20回では、「ダフニスとクロエ」「ローマの松」「春の祭典」。真剣勝負の迫力に、息をのみ、腰を浮かせ、身を乗り出して聴きました。お3人の真髄を聴いた思いがしました。

レスピーギ『ローマ3部作』という乏しい知識。そこに射し込んだ光が第16回でした。聖歌の響きが心に残っています。

「にいがた東響コラース」、大きな期待感をもって毎回聴いていますが、「ドイツ・レクイエム」が一番しつくりと心にしみたものでした。

●第2回 (1999.6.27)

メシアン: トゥーランガリーラ交響曲
指揮: 秋山和慶



●第20回 (2003.3.8)

ラヴェル: 「ダフニスとクロエ」、
レスピーギ: 交響詩『ローマの松』、
ストラヴィンスキーパレエ音楽『春の祭典』
指揮: 秋山和慶、大友直人、飯森範親



●第16回 (2002.5.19)

レスピーギ: 4つの交響的印象
「教会のステンドグラス」
指揮: 飯森範親

●第43回 (2007.9.16)

マーラー: 歌曲集
「子どもの不思議な角笛」より
指揮: 大友直人、バリトン: マティアス・ゲルネ

第20回定期演奏会より

●第28回 (2004.10.10)

ラームス: ドイツ・レクイエム
指揮: 大友直人、ソプラノ: 菅英三子、
バリトン: 甲斐栄次郎

第28回定期演奏会より

●第10回 (2001.2.18)

チャイコフスキイ: 交響曲 第5番
指揮: アントニオ・ビロッリ

第10回定期演奏会より

横坂康彦さん
(新潟大学教育学部教授 音楽学 音楽マネジメント)
ニコラ・ルイゾッティが圧倒的な名演をくりひろげたブームスの4番が強烈でした。重厚で深いない表現が庄重。一方、ユベール・スダーンは「悲劇的」において、楽譜から独創的な音楽を読み解き、それを躍動感と共に表現できる指揮者としての総合力を見せつけました。ラフマノフでは自信みなぎる「にいがた東響コラース」と大友直人のしなやかな感性が改めて印象付けられました。そして、代役にもかかわらず、オペラ指揮者ならではの輝かしく優美なチャイコフスキイを聴かせたアントニオ・ビロッリから、ヨーロッパ中堅指揮者の底力を感じました。



第53回定期演奏会より

マリインスキイ劇場のヴァイオリニン奏者から2006年に同劇場で指揮者デビュしたミハエル・タルニコフ。その後もゲルギエフのアシスタントとして劇場の重要な公演に関わり、現在はマリインスキイ劇場の指揮者として活躍している若手のホープ。コチシュやシフとともに「ハンガリーの三羽鳥」と呼ばれ一世を風靡したラーンキが新潟定期初登場。演目はベートーヴェンの第四番協奏曲。新潟定期初めてとなるオール・ベートーベン・プログラム。

知られる交響曲を紹介する公演。第59回で演奏された尾高尚忠によって日本に紹介されたボーランドのパスクニク(1914~1991)は10曲の交響曲を残しており、なかでも第3番はとても聴きやすい傑作。北アイルランドに生まれたスタンフォード(1852~1924)は7曲の交響曲を残しており、アイルランド民謡を効果的に取り入れたこちらも第3番が代表作となっています。そして2002年チャイコフスキ国際コンクールにおいて優勝したピアニスト上原が初めて弾くラヴェルのピアノ協奏曲と興味が尽きない公演。

第62回

2010年11月7日(日) 17:00開演

- 曲目／ベートーヴェン：バレエ音楽「プロメテウスの創造物」序曲 作品43
- ベートーヴェン：ピアノ協奏曲 第4番 ハ長調 作品58
- ベートーヴェン：交響曲 第4番 変ロ長調 作品60
- 出演／ミハエル・タルニコフ(指揮)、デジュー・ラーンキ(ピアノ)



第63回

2011年2月27日(日) 17:00開演

- 曲目／パスクニク：交響曲 第3番「祭典交響曲(シンフォニア・サクラ)」
- ラヴェル：ピアノ協奏曲 ハ長調
- スタンフォード：交響曲 第3番 ハ短調 作品28「アイリッシュ」
- 出演／大友直人(指揮)、上原彩子(ピアノ)



第64回

2011年3月13日(日) 17:00開演

- 曲目／モーツアルト：交響曲 第35番 ニ長調 K.385「ハフナー」
- モーツアルト：ヴァイオリン協奏曲 第5番 イ長調 K.219「トルコ風」
- モーツアルト：交響曲 第41番 ハ長調 K.551「ジュピター」
- 出演／秋山和慶(指揮)、鈴木愛理(ヴァイオリン)



※

新潟定期演奏会／
東京交響楽団の
「定期会員」に
なりませんか？

日本屈指のオーケストラ、東京交響楽団。その新潟定期演奏会では、作曲家や時代に焦点を当てたり、日本初演となる現代曲を紹介するなど、毎回テーマ性のあるプログラムをお届けしています。多彩なプログラムを演奏するオーケストラの魅力はもちろん、個性溢れる指揮者やソリストの面々など、様々な角度から継続して演奏を聴けるのが新潟定期の魅力。それを余すところなく楽しめるのが「定期会員制度」です。

「定期会員」にご登録いただくと、自分専用の席で定期演奏会を継続してお聴きいただけます。詳しくはP28の「定期会員」入会のご案内をご覧ください。

2010年度 新潟定期演奏会／東京交響楽団<予定> 魅力のラインアップ

多彩なプログラムはもちろん、魅力的な指揮者、ソリストの演奏にご期待ください！

第59回

2010年5月9日(日) 17:00開演

- 曲目／池辺晋一郎：東京交響楽団のためのファンファーレ
- 武満徹：弦楽のためのレクイエム、尾高尚忠：フルート協奏曲
- 團伊玖磨：管弦楽のための「飛天」、松下功：和太鼓協奏曲「飛天遊」
- 出演／小松長生(指揮)、新村理々愛(フルート)、林英哲(和太鼓)



第60回

2010年7月10日(土) 17:00開演

- 曲目／ブルックナー：交響曲 第9番 ニ短調 WAB.109(ノヴァーク版)
- ブルックナー：テ・デウム ハ長調 WAB.45
- 出演／ユベール・スターン(指揮)、澤畑恵美(ソプラノ)、小川明子(アルト)、高橋淳(テノール)、久保和範(バス・バリトン)、にいがた東響コーラス



第61回

2010年9月5日(日) 17:00開演

- 曲目／ストラヴィンスキイ：芭団のための協奏曲 ニ調「バーゼル協奏曲」
- J.S.バッハ：ピアノ(チェンバロ)協奏曲 第1番 ニ短調 BWV1052
- ショスタコーヴィチ：交響曲 第1番 ハ短調 作品10
- 出演／キリル・カラビツ(指揮)、シモーネ・ディナースタイン(ピアノ)



りゅーとぴあ レジデンシャル・ダンス・カンパニー 鮮やかに 幕を開けた Noism 第一章

Noism Report
photo:村井 勇



2004年の設立以来、日本ダンス・シーンに大きな足跡を記してきたNoismと金森穣。その勢いは留まることなく、6シーズン目を迎える今年、新体制を築き次なるステージに挑む。Noismの歴史が今、新たな軌跡を刻み始める。

「どうか。エネルギーを注げば自ら何かを出すのではと感じる人を選んだ」と金森が言うように、いずれも未知数の可能性を底に秘める。その端を垣間見せてくれたのが、会見と共に行われたNoism1.2全メンバーによる公開稽古だ。披露されたのは、彼らが毎朝欠かさず行っているNoismバレエのクラス風景。先輩ダンサーと共にバーにつき、汗を流すNoism2の若きメンバーたち。

Noismでの生活も1ヵ月あまりが過ぎ、彼らなりにベースを掴んできたのだろう。自身の身体と真摯に向き合う、凜とした横顔が印象に残った。金森もこの新体制発足に、かなりの手応えを感じているよう。「Noism2が発する若いエネルギーが、すでにプロとして活動しているメンバーの良い存在がメンバーにとって追い風となり、同時に研修生は先輩たちの背中を見ながら必死に食らいつきスキルを上げていかなければならぬ。それは劇場文化・舞踊集団のひとつの方だと思う」。

またNoism2の存在は、カンパニーメンバー育成という目的に加え、様々な意味を持ちあわせる。例えば、市内で行われるイベントへの参加や小規模出張公演など。Noism1と平行して活動を行うことで、舞踊芸術の普及とさらなる発展を目指す方針だ。今後は2010年3月にNoism2の単独公演を、7月にはNoism1.2合同公演を予定。一方で、Noism1として迎える初の新作であり、チエー



Noism2のメンバーは、18～23歳の男女計8名で構成される。いずれも書類・映像選考を経て、実技審査を突破してきた精銳揃いだ。とはいえ、輝きはまだ原石のまま。「自分の身体とどう向き合っているか、また向かい合ってみたいたい」。Noism2の男女計8名で構成される。いずれも書類・映像選考を経て、実技審査を突破してきた精銳揃いだ。とはいえ、輝きはまだ原石のまま。「自分の身体とどう向き合っているか、また向かい合ってみたいたい」。Noism2の男女計8名で構成される。いずれも書類・映像選考を経て、実技審査を突破してきた精銳揃いだ。とはいえ、輝きはまだ原石のまま。「自分の身体とどう向き合っているか、また向かい合ってみたいたい」。



この度Noismの代表作のひとつである「NINA」を台湾にて上演いたしました。アジア圏内での「NINA」公演は一昨年の韓国について2番目。会場は観光地としても有名な中正紀念堂(國立中正文化中心)の國家戯劇院です。10月16日(金)17日(土)18日(日)の3回公演を実施、連日沢山のお客様にご来場いただきました。カーテンコールではいつも惜しみない拍手とともに大きな歓声が各所から上がりました。



公演前に行われた記者会見の様子。(左より)台湾人振付家Fang-Yi Sheu女史、国立中正文化中心の芸術監督Liu Chung-Shu女史、金森、井関、トン・タッ・アン氏



「NINA-物質化する生け贋(ver.black)」台湾ツアー報告

この度Noismの代表作のひとつである「NINA」を台湾にて上演いたしました。アジア圏内での「NINA」公演は一昨年の韓国について2番目。会場は観光地としても有名な中正紀念堂(國立中正文化中心)の國家戯劇院です。10月16日(金)17日(土)18日(日)の3回公演を実施、連日沢山のお客様にご来場いただきました。カーテンコールではいつも惜しみない拍手とともに大きな歓声が各所から上がりました。

新潟を拠点に、日本各地、そして国際舞台へと羽根を広げるNoism。新体制も築いた今、その勢いは増すばかりだ。「Noismがどのように発展していくかとてもワクワクしています。まだ始まったばかりだけど、可能性に満ち溢れているのを感じる」と金森。ダンスという芸術を武器に、世界を視野に突き進む……。彼らが見据える大いなる未来を、希望と共に追いかけてみたい。

りゅーとぴあ レジデンシャル・ダンス・カンパニー
鮮やかに 幕を開けた
Noism 第一章

いよいよ2009年9月から、Noism新体制での活動が始まりました。研修生カンパニーのNoism2は、新潟市内で行われるイベントや学校などでも上演できるシンプルな演目をレパートリーに持つことによって、文化芸術の普及活動を展開していきます。Noism1との2本柱で活動することで、劇場専属舞踊団としての価値を、新潟市、さらには日本国内に開示していくと期待しています。この国における文化芸術の普及に携わる一員だということを肝に銘じて、Noismメンバーとともに日々精進していきますので、これからも応援をよろしくお願いします。

profile:演出振付家、舞踊家。ルードラ・ベジャール・ローザンヌにて、モーリス・ベジャールらに師事。ネザーランド・ダンス・シアターII、リヨン・オペラ座バレエ、ヨーテボリ・バレエを経て2002年帰国。2003年初のセルフ・プロデュース公演「no·mad·ic project~7 fragments in memory」で朝日舞台芸術賞を受賞し、一躍注目を集める。2004年4月、新潟りゅーとびあ舞踊部門芸術監督に就任し、劇場専属舞踊団Noismを立ち上げる。自らの豊富な海外経験を活かし、革新的なクエイティティビティ満ちたカンパニー活動を次々に打ち出し、そのハイクオリティな企画力に対する評価も高い。平成19年度芸術選奨文部科学大臣賞、平成20年度新潟日報文化賞を受賞歴多数。www.jokanamori.com



金森 穢
Jo KANAMORI

Noism
芸術監督
りゅーとびあ舞踊部門芸術監督

Noism1・Noism2 —メンバー紹介—

Noism2立ち上げで、さらなる発展へ向けて動きだした新体制のNoism。舞踊芸術の未来に新しい風を吹き込むメンバーたちをご紹介します。Noism芸術監督とバレエミストレスの二人による新シーズンに向けた抱負と目標、そしてNoism1メンバーの意外な(?)素顔がわかるQ&Aをお楽しみください。



櫛田 祥光 Yoshimitsu KUSHIDA

1980年岡山県生まれ。
2007年8月よりNoism準メンバーとして、2008年3月より正式メンバーとしてNoism1所属。

- A1.自分らしくいられる。
- A2.有線放送を聞く(バッハのチャンネル)。
- A3.DVDレンタル店の「ビデオ！」



藤井 泉 Izumi FUJII

1977年大阪府生まれ。
2007年8月よりNoism1所属。

- A1.「喜び」とか「おどろき」とか「つらい」とか「悲しい」とか「落ちつく」とか、一度に5度おいしい。
- A2.ビールをおいしく飲むこと。
- A3.夏の日本海。冬の日本海。



真下 恵 Megumi MASHIMO

1983年群馬県生まれ。
2007年8月より准メンバーとしてNoismに参加し、2008年9月より正式メンバーとしてNoism1所属。

- A1.ものごろついた頃から続けていることなので、呼吸のようなものです。止めらいいたいどうなってしょうのか…。
- A2.冷え性なので、薬酒を始めてみました。
- A3.夕日の沈む信濃川。



計見 葵 Aoi KEIMI

1985年大阪府生まれ。2008年9月より准メンバーとして、2009年9月より正式メンバーとしてNoism1所属。

- A1.言葉や演じるということ以上のものが、生まれるよう気がします。
- A2.朝は晴れでも雨でも外の雑音や匂い、空気を全身で感じてプレッシュな状態で一日を迎えるようにしています。家ではできるだけリラックスして次の日を迎えるよう、アロマ・デフューザーをつけています。
- A3.家の目の前のコンビニ。古着屋。



永野 亮比己 Akihiko NAGANO

1986年神奈川県生まれ。
2008年9月よりレグエスタンサーとしてNoismに参加し、2009年9月よりNoism1所属。

- A1.僕自身が感じている「瞬間(いま)」を、一番素直に伝えることができる表現手段。
- A2.瞑想、精神的にも身体的にもハードな稽古が続くと、自分の中には閉じこもりがち。だからこそ僕にとって瞑想は大切です。
- A3.白山神社から出ている波動は、とても心地よいです。毎朝境内を通して稽古場に行くようにしています。



後田 恵 Kei USHIRODA

1986年埼玉県生まれ。
2008年9月よりNoism研修生として研鑽を積み、2009年9月よりNoism1に所属。

- A1.唯一自分を精神的に強い人間に鍛えることができる。
- A2.コーヒーと甘いものを食べる。
- A3.図書館の「ほんぽーと」。すごく落ち着けるから。



宮河 愛一郎 Aiichiro MIYAGAWA

1979年埼玉県生まれ。
2005年9月よりNoism1所属。

- A1.ワープと叫びたいときは口からではなく、からだ全體で放てる。
- A2.ストレッチ。30近いと、ただ生きてるだけで身体が固まってる。その予防策として毎日180度の開脚。
- A3.家。落ち着く。一人になりたいときはいいけど、寂しいときは、まあある。



青木 枝美 Emi AOKI

1984年埼玉県生まれ。
2007年4月よりNoism1所属。

- A1.踊りは国や言葉に関係なく、いつの時代にも愛されてきた文化だと思います。その文化に携われることに幸せを感じます。
- A2.ストレッチ。身体を動かす前と後に、筋肉の緊張をとるために欠かせません。
- A3.りゅーとびあ劇場。舞台上に立つときの、気が引き締まる思いと、独特な雰囲気が好きです。



藤澤 拓也 Takuya FUJISAWA

1984年熊本県生まれ。
2008年9月よりNoism1所属。

- A1.成長を実感できる。
- A2.自炊、毎日食べるもののなので。
- A3.パン屋さんの「サフラーン」。パンの遊園地で過ごす休日は至福のひと時です。



Noism1
メンバー

Noism1
バレエミストレス
井関 佐和子
Sawako ISUKI

今年のテーマは、この3つ。忍耐、謙虚、刺激。ミストレスとしては、いつもいろいろなことに目を向け、近くから遠くからみんなを見守りたいです。そのためには、多くの忍耐が必要だと思います。そしてダンサーとして、謙虚さを忘れないようにしたいです。できることできかないこと色々あるけど、いつも環境や周りの人々へのそしてダンスへの謙虚さを大切に。最後にもっとも重要なのは、ダンサーとして振付け家 金森穢を刺激し続けることです。振り付けをしたいと思つてもらえるように、常に自分を磨き、刺激できる存在でいたいです。

profile:1978年高知県生まれ。3歳よりクラシックバレエを一の宮聟子に師事。16歳で渡欧。スイス・チューリッヒの国立バレエ学校、ルードラ・ベジャール・ローザンヌを経て、ネザーランド・ダンス・シアターII、クリベルグ・バレエに所属。2004年4月よりNoism正式メンバーとして所属。2008年9月よりバレエミストレスも兼任している。ameleon.netにてblog更新中。http://www.amekago.net/blog/iseki.php

Noism1メンバーへの3つの質問

- Q1.踊ることの魅力とは?
- Q2.身体のために毎日実践していることは?
- Q3.新潟でお気に入りの場所は?



Noism2
メンバー

Noism2
バレエミストレス
篠原 未起子
Mikiko SHINOHARA

公演情報 Noism2 初公演(タイトル未定)
■日時:2010年3月27日(土)28日(日)
■会場:スタジオB
■チケット発売日:一般2010年2月6日(土)・N-PAC先行2月5日(金)全席自由1,500円



永井 由利子 Yuriko NAGAI

1986年
大阪府生まれ



角田 レオナルド (Leonardojin SUMITA)

1987年
大阪府生まれ



亀井 彩加 Ayaka KAMEI

1989年
滋賀県生まれ



石垣 文子 Fumiko ISHIGAKI

1989年
山形県生まれ



山崎 文香 Ayaka YAMAZAKI

1990年
三重県生まれ



堀川 美樹 Miki HORIKAWA

1991年
新潟県生まれ



廣川 沙恵 Sae HIROKAWA

1991年
富山県生まれ

失敗を恐れず本気でぶつかり、思いっきり恥をかける環境を作りたい。その中で、日々真摯に心身と向き合って、初めてわずかに体得できるものを共に模索し、自ら考える力を育んでいきたいです。まずは旗上げ公演に全力を注ぎ、その先がさらに開かれていいくよう、がんばります!

profile:1984年大阪府生まれ。7歳よりウババレエスクールにてクラシックバレエを学ぶ。16歳でウイーン国立オペラ座附属バレエ学校へ留学。帰國後、筑波大学にて平山素子に師事。08年同大学体育専門学群舞踊研究室卒業。第2回ソウル国際ダンスコンクール(コンテンポラリーダンス女性シニア部門)第1位優賞。08年4月より准メンバーとして、09年9月よりNoism2/バレエミストレスとして所属。



Noism2
バレエミストレス
篠原 未起子
Mikiko SHINOHARA



TOPICS
トピックス

クリストフ・マントワー オルガンリサイタル

フランスからのオルガニストをお迎えし、オールフランスプログラムで
フランス近現代の作品をお届けいただきました。



▲マスタークラスで指導するクリストフ・マントワー氏



▲マントワー氏とマスタークラス参加のみなさん



▲オルガンマスタークラスにて

フランス近現代のオルガン音楽の歴史は、フランスのオルガン製作に大きな革命を起こしたオルガンビルダー、カヴァイエ=コルの楽器に大きな影響を受けたものでした。スペイン製のりゅーとびあのグレンツィングオルガンは、フランスの響きとは性格が異なるスタイルの楽器です。音色だけでなく、鍵盤や細くて平坦なペダルの形も、フランス近現代の作品を演奏するには特別な労力がいるのです。

マントワー氏は初めて触れた楽器の響きを、1時間ほど試し、その後演奏する曲の音作り、レジストレーションにとりかかりました。多くのオルガニストは、録音で音色のバランスを確認しますが、マントワー氏はホールで実際に聞こえる響きにこだわり、音作りにほとんど丸2日を費やしました。

マントワー氏の演奏を近くで拝見でき、手のうちでオーケストラを操っているかのような自然で壮大な音の世界に圧倒されました。個性がある良い楽器は、それとは遠い様式の楽曲を演奏しても、主張と響きがはっきりと存在する、とおっしゃっていました。素晴らしい楽器と熱心に聴いてくださる皆さん、新潟の暖かい雰囲気に、マントワー氏はとても感激されていました。

長旅とりサイタルの疲れも見せず、翌日から2日間、マスタークラスでフランス音楽を指導くださいました。全国から集まつた多くの方々も大変熱心で、マスタークラス終了後の質問は予想以上に長時間にわたり、とても興味深い内容でした。

マントワー氏にとって大変ハードな毎日だったことと思いますが、とてもなく大きなエネルギーと心の温かさを、またヨーロッパの風を感じた幸せな時間でした。



▲オルガンリサイタルにて

Meine Lieblings ~私の好きな町~

第6回 京都、奈良



【山本真希】大阪府出身。神戸女学院大学音楽学部、同専攻科卒業後渡独。ドイツのフライブルク、シュトゥットガルトでオルガニストを学ぶ。第1回ドバイ・ランド・スペクク国際オルガンコンクール第3位。2006年4月より、りゅーとびあ専属オルガニストに就任。新潟市在住。



華やかな京文化、趣深い奈良の雰囲気。対照的に感じられるこの2つの町は、何度も訪ね親しだした場所です。神社やお寺、調和の取れた庭園や町並みを見ていると、心がはっと和み日本独自の美しい文化に感動します。関西でもそれぞれの町に独特の文化があり、その表情は違います。その土地にしかない文化、その個性に会える旅をすることは、私にとってとても魅力的なことです。

ペーパードライバーだった私が、また運転を始めたきっかけになったのも旅のことです。冷静に、どちらに曲がる時も重心はいつも真ん中、体のバランス…

運転が楽しいと思いながら頭をよぎったのは、“これってオルガンみたい!”確かに、一台一台個性が違って、それを自分で捉えて演奏する、運転も似ているようです。私はこういうことに魅かれるかもしれません。



▲清水寺

▲嵐山、天龍寺の庭

▲煌びやかな金閣寺

▲春日大社

▲奈良の大仏

ブンダバ★ オルガン

wunderbar Orgel

[りゅーとびあ]オルガン通信 vol.15

wunderbar(ブンダバ)・驚くべき、素晴らしい
文:山本真希(りゅーとびあ専属オルガニスト)

12月は新潟市ジュニア合唱団のみなさんとの共演で「オルガン・クリスマス★コンサート」を、新年は素敵なゲストを迎えて「ニューイヤー・オルガンコンサート」をお贈りします。

美しいイルミネーションやクリスマスツリー、町中が色鮮やかに飾られるこの季節。そんなクリスマスの雰囲気が漂いだすと外の寒さはどこへやら、心はわくわく、明るい気持ちに包れます。年末かけ、毎日があわただしく過ぎていくこの時期ですが、同時に、心が温かになる季節でもあるようになります。この時期の新潟の空を眺めていると、よく似たドイツの雪空を感じ、ドイツでのことを思つ季節でもあります。

寒さも一段と厳しくなる頃

クリスマスにちなんだコラール作品の皆さんとの共演が実現します。公演でも、新潟市ジュニア合唱団の皆さんは、そんな時こそ、「オルガン・クリスマス★コンサート」で皆様に温かな気持ちになっていただきたいと思います。昨年に続き今年の公演でも、新潟市ジュニア合唱団の皆さんとの共演が実現します。

有名なオペラのアリアやオーケストラ作品といった、オルガン用に



▲08年「オルガン・クリスマス・コンサート」より

を始め、ポピュラーで楽しいうクリスマスソングなど、いたします。また、バッハの名曲の世界中で愛されている作品をお届けいたします。

皆様にとって素敵なクリスマスの日になります。クリスマスの日になりまして、庄厳なオルガンの響きとともに、清らかで美しい合唱団の皆さんのが温かな気持ちになつていただきたいたいと思います。

クリスマス★コンサートは、「ニューイヤー・オルガンコンサート」で幕開けです。ゲストに大阪、桃山学院大学オルガニスト松原晴美さんと、打楽器奏者の本間美恵子さんをお招きします。オルガンは、バイオリンに風が吹き込むことで音がなる楽器ですが、その構造はとても複雑です。そんな仕組みを学んで、楽器の中を見学できる、「オルガン探検ツアー」も同時開催します。この機会にオルガンの不思議をぜひ学んでみてください！



▶松原晴美



▶本間美恵子

※「オルガン・クリスマス★コンサート」の公演情報はP22を、「ニューイヤー・オルガンコンサート」の公演情報はP27をご覧下さい。

感動の余韻

Audience impression

りゅーとぴあ・1コイン・コンサートVol.43

「夢幻の響き「邦楽」」

2009.10.8 コンサートホール

とてもよい演奏を聴かせてもらいました。
ワンコインで、ここまで
の演奏を聴けるとは感動です!

台風が新潟に接近している中でしたが、
聴きにきて良かったです。

和楽器の可能性を自分の中で
発見してとっても新鮮でした!
素敵な演奏をありがとうございました!!

志田薰さん

コンサートの時間中は台風を忘れて演奏を堪能しました。
嵐のような激しさと、さざ波のような
やわらかさのコントラストが
素晴らしかったです。

佐藤裕美さん

※コンサート当日は、台風18号による大変な悪天候のなか、たくさんのお客さまにお越しいただきました。

ギンギラ太陽's 「翼をください! さらばYS-11」

2009.10.15 劇場

笑って、泣けて、手作り感があって、
福岡美味しかったです!!

村田順子さん

笑いと涙。戦争の悲劇。頑張る力。
いろいろな思いが交差しました。
元気をいっぱい
もらいました。

寺尾知香子さん

待ってました!

新潟のギンギラ太陽'sは、
とても熱かったです!

松本美紀さん



TSミュージカル「天翔ける風に」

2009.9.6 劇場

時代が変わろうとしているこの時に
この素晴らしいミュージカルを
観ることができて本当に良かったです。

市民が演じた民衆

「ええじゃないか」も最高でした。

平田誠市さん



香寿たつきさんの
ファンクラブに入っていて、
京都から来ました。
新潟の公演が無事に終わって
よかったです。感動しました!

谷口智子さん



感動しました。
演出もダンスも
素晴らしいかったです。
謝さんの作品、また上演して下さい。

荒川葉子さん



コブリンに魅了されました。
コブリンが恐れていた
ベートーヴェンもとても良かったです。



昨日のスタディーコンサートと、
今日のコンサートの二日間、
作曲家の思いにのせてうたって、
とてもきれいすごいと思いました。

りゅーとぴあ・ハイドン・ツイクルスVol.3
アレクサンダー・コブリン ピアノ・リサイタル

2009.9.27 コンサートホール

一つ一つの音が丁寧に
弾かれていて、
心に響く演奏でした。

平山佳奈さん



ピアノを習っている
息子にとって、すばらしい演奏は
大きな刺激となりました。
自分にとって懐かしいクラシック音楽を最高の演奏で
久しぶりに聴いて、心が穏やかになりました。

Stegarou Roxanaさん、片桐檀さん



使ってみてみてハウマッチ♪

りゅーとぴあ
新潟市民芸術文化会館

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3番地2(白山公園内)
TEL025-224-5621(施設課) shisetsu@ryutopia.or.jp

2009年12月1日(火)12:34

例:13:00~17:00

練習室5でバレエ練習をした場合

| | |
|-------------------|---------|
| 練習室5(13:00~17:00) | ¥7,700 |
| バレエ用シート 6枚 | ¥1,800 |
| バレエ用バー 4本 | ¥1,200 |
| 合 計 | ¥10,700 |

【練習室5】

- 床:木目調ビニール床タイル ●面積:110.3m² ●定員:40人まで ●用途:演劇・舞踊・音楽など
- 設備:アップライトピアノ1台、演奏用椅子30台、譜面台20台、折りたたみテーブル4台、ホワイトボード1台、コートハンガー1台
- (施設使用料)午前9:00~12:00 5,800円／午後13:00~17:00 7,700円／夜間18:00~22:00 7,700円
- (附属設備使用料)アップライトピアノ:1台 1回 500円／バレエ用シート:1枚 1回 300円／
- バレエ用バー:1台 1回 300円／液晶プロジェクター:1台 1回 1,200円／移動用スクリーン:1台 1回 400円
- 練習室用拡声装置:1式 1回 1,000円／CD・MDラジカセ:1台 1回 200円／電源:1回 160円



りゅーとぴあSHOP通信

今回のおすすめ商品は和食器です。

和風な音符がかわいい、美濃焼の湯呑みと茶碗で気分もほっこり。
セットで揃えたり、ちょっとした贈り物にも最適です。
また、手づくりの風合いが特徴の箸と箸置きは、
貝殻を使用した音記号のマークがポイントです。
サイズはSとMがあり、ペアでもお使いいただけます。



りゅーとぴあSHOP/営業時間11:00~19:00(休館日を除く)

音符茶碗・音符湯呑
ト音記号箸&箸置きセットS・M 各¥882

ダンスや芝居の練習に最適!! 練習室5
10人で借りれば1人あたり 1,070円~

あれも、これも、見逃せない!!

鼓童「うぶすな」

上越公演

2010年3月27日(土)

上越文化会館 17:30開場 18:00開演

入場料金 5,000円(全席指定、消費税込)

■主催:上越市 ■共催:TeNYテレビ新潟



撮影:Taro Nishita

お問い合わせ

上越文化会館
TEL025-522-8800
(休館日を除く9:00~17:00)

新潟 TeNYチケット専用ダイヤル
TEL025-281-8000
(平日9:30~18:00)

ミッフィーこどもミュージカル

ミッフィーとどうぶつえん



2010年はミッフィーが生まれて
55周年です。

2010年3月28日(日)
上越文化会館

前売券 2,300円 当日券 2,500円

(全席指定、2歳以上有料、税込)

※1歳以下の子様は保護者1名につき1名までひざ上鑑賞無料

チケット 2010年12月20日(日)発売

時代を超えて世界中で愛され続けるディック・ブルーナの絵本。
40カ国以上で翻訳され、8500万部のロングセラーになっています。
その楽しく心温まる世界が、ミュージカル人形劇になりました。
ステージは、2部構成。こどもたちにとって夢と冒險とやしさをちりばめた素敵なショーです。



1回目／11:30開演 2回目／14:30開演(開場は各回30分前)

ステージは各回とも2部構成(休憩15分)

(第1部)ミッフィーこどもミュージカル「ミッフィーとどうぶつえん」(約35分)

(第2部)ミッフィー・コンサート「ミッフィーとうたのう」(約35分)

お問い合わせ 上越文化会館(025-522-8800)(休館日を除く9:00~17:00)
TeNYチケット専用ダイヤル(025-281-8000)(平日9:30~18:00)

■主催:上越市 ■共催:TeNYテレビ新潟 ■協力:吉田企画 ■企画協力:メルシスbv/ディック・ブルーナ・ジャパン ■企画制作:MOON WALK Co.

Illustrations Dick Bruna © copyright Mercis bv, 1953-2009
www.miffy.com

●上記2公演の前売券は以下のプレイガイドでお求めいただけます。上越文化会館、上越市市民プラザ、大和上越店、アコール・サービスカウンター、多田金レコード店、二葉楽器、リージョンプラザ上越、マルキー旅行センター・マルマール店、JAえちご上越 各支店窓口、ローソンチケット※、CNプレイガイド、TeNYチケット専用ダイヤル(025-281-8000)
※「鼓童」のコードは31946、「ミッフィーこどもミュージカル」のコードは32236
※チケット販売時刻はプレイガイドによって異なります。

電話予約・お問い合わせ [TeNYチケット専用ダイヤル](平日9:30~18:00)

TEL025-281-8000

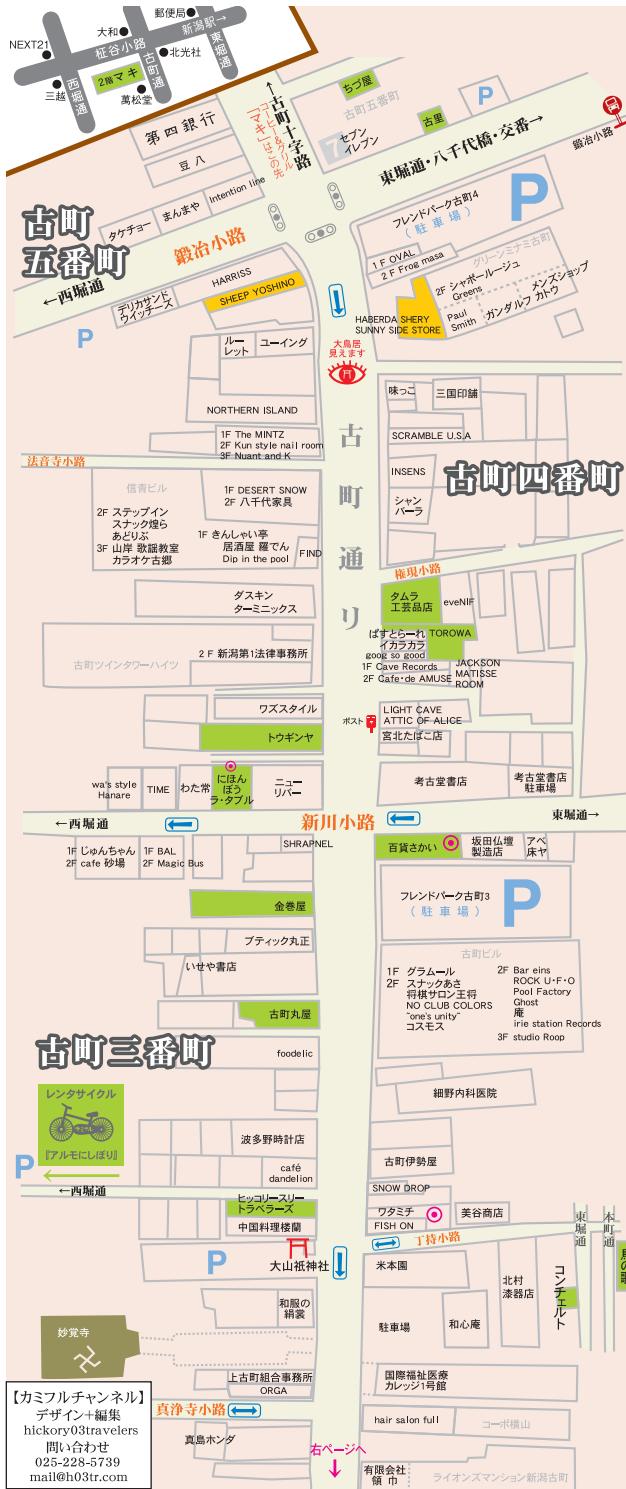
<http://www.teny.co.jp/>
詳しくは、TeNYのホームページ「イベント情報をcheck!!」



携帯電話から
チケット予約ができます。
今すぐアクセス!!
※CNプレイガイドの
サイトにつながります。



TeNY



かみふるまち kamifurumachi

カミフルチャンネル

白山公園からのびる古町通周辺、上古町地域(古町通一番町、一番堀通町、古町通二番町、古町通三番町、横一番町、古町通四番町)のことを伝える地図新聞がカミフルチャンネル。そして、上古町のウェブサイトも好評です。個性的な店主のブログやメレマガのサービスもあります。

※現在道路・歩道の工事中です。秋ごろまでの予定です。
新しいお店もいくつ始まります。ぜひお越し下さい。

【お問い合わせ】

上古町商店街振興組合
tel 025-225-0354 (11:00~16:00)
web <http://www.kamifuru.info>
e-mail mail@kamifuru.info

【カミフル門前市】

約1年半かけて改修をしていた、上古町のアーケードと道路の工事が終わったことを記念して、「上古町リニューアル感謝祭」(11月23日迄)と「カミフル門前市」(11月3日)を開催しました!! 門前市の日には通りで商店街の各店がおススメ商品、特別メニュー、限定商品の販売!! スタンプラリー、写真教室、おいしいきのご汁とお汁粉の振る舞いなど、とても寒い日でしたがこれまでにないようなたくさんの人と笑顔で賑わい、とても楽しい1日でした。

▲上古町の端から端をつないだ500Mのテープカット

▲多くの人が賑わった門前市の1コマ。美味しい!!

【上古町の携帯サイト】
上古町お店の情報、今後のイベント情報等が載っています。ぜひ、ご利用ください。
<http://www.kamifuru.info/m>

↑このサイトは新潟市補助事業で作られています。

りゅーとぴあ

パートナー・ショップ

りゅーとぴあ周辺の「パートナー・ショップ」では、様々なサービスを用意しています。公演チケットもしくは、友の会会員証を提示するだけで、お得なサービスが受けられます。店頭のステッカーが目印です。今までに行ったことがなかったようなお店に行ってみるのもお勧めです。上古町には魅力的で個性的なお店がたくさんありますので、空中庭園、白山神社を通じて楽しみながらお越し下さい。

【お問い合わせ】

りゅーとぴあ事業課
tel 025-224-7000 (10:00~18:00)
web <http://www.ryutopia.or.jp/ps.html>
Mobile <http://www.ryutopia.or.jp/hp/>

【Bi.Mail&Amapola】

コラーゲンと紅茶の小さな専門店。安全な純度100%のコラーゲンの原粉(とても珍しいもの!)と、イギリス・フランスの紅茶を中心に販売しています。中でも新潟初の「マダムクリス」という紅茶は、香り豊かで味わい深くおススメです。紅茶は素敵なお店でゆっくり味わうことができますよ!スタッフの方も明るくて楽しいです。

TEL 025-229-3139

【パートナーショップ】
リバージュ・茶蔵・和ごころ天味・広来飯店・カフェドブライム・TIO PEPE・そば処山風・旅館にしやま・レストランキリン・シバディントン・カフェ&居酒屋鳥の歌・横山美術・オーベルジュ古町・コンフェルト・BOOK OF DAYS・百貨さかい・金雀屋・ヒッコリースリートラベラーズ・古町丸屋・ほんぽうラタブル・TOROWA・タムラ工芸品店・トウギンヤ・古里・ちず屋・三日月化粧品店・文武堂・六丁目・長谷久商店・マキ・香里鍾・パリム・ゴモハ千代店・RUSTICA・BACCO・布町屋・花のれん・蔵織・Bi.Mail&Amapola・グラデヴォーレ・ホテルオーラ・新潟(津波喜・や彦・桃花林)



チケット料金のお支払いが、さらに便利になりました!!

クレジットカード決済・コンビニ振替

りゅーとぴあ主催公演チケット代金のお支払いに、下記のクレジットカード、コンビニでの振替をご利用いただけます。

[クレジットカード決済] □VISA □MasterCard □JCB □Amex □Diners Club

※N-PAC mateで会員カード以外でのお支払い希望の場合は、会員割引の対象外とさせていただきます。

[コンビニ振替] □セブンイレブン □ローソン □ファミリーマート □ディリーヤマザキ □サークルK

お得な特典いっぱいの友の会

りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館友の会

N-PAC mate エヌ・パック・メイト

Niigata City Performing Arts Center

会員
募集中

チケット10%OFF

チケット先行発売

他にも、チケットプレゼントやドリンク券プレゼント、
DM送付サービス、公開リハーサルご招待、演劇バルへの登録
など、お得な特典盛り沢山!!

エヌ・パック・メイト

N-PACmateは2つのカードをご用意しています。生活スタイルに合わせてお選びください。

りゅーとぴあ(会館)で
つかえる!!



●入会金／無料 ●年会費／2,625円(税込)
(キャッシング)

オリコ提携のATM-CDご利用いただけます。

●支払方法／1回払い

ハウスカード

りゅーとぴあのみで利用できる

クレジットカード

地球(世界)でつかえる!!



●入会金／無料 ●年会費／3,150円(税込)

(ショッピング) 国内のオリコ加盟店、国内外の MasterCard加盟店でご利用いただけます。

(キャッシング) オリコ提携のATM-CDでご利用いただけます。

(各種特典) 各種プレゼントや国内外でアクシデントに

あわれた際の各種傷害保障など、サービスが満載です。

●支払方法／1回払い、分割払い、リボルビング払い等

※ただし、チケットのクレジット購入は1回払いとなります。

ご入会資格:18歳以上の方なら、どなたでもお申込みいただけます。ただし、会員カードにクレジット機能を設けている関係で、(株)オリエントコーポレーションでの審査があります。(学生・未成年の方は親権者の方の同意が必要となります)

お問い合わせは—りゅーとぴあ 友の会事務局 TEL025-224-5631
(10:00~18:00 土・日・祝日・休館日除く)

無料
配布中

ご覧の「りゅーとぴあマガジン」と公演スケジュールがギッシリつまった
「エンタメカレンダー」はりゅーとぴあの他にも下記にて無料配布しています。
新潟市役所、区役所、連絡所、公民館、コミュニティセンター、みなとぴあ、ほんぽーと、朱鷺メッセ、新潟ふるさと村
アピール館、新潟県立図書館、新潟駅ネスパス(東京)、長岡リリックホール、上越文化会館、三条中央公民館、
小出郷文化会館(ほか県内・県外文化施設など) ●次号のりゅーとぴあマガジンvol.20は2010年3月発行予定です。

P R E S E N T !!

りゅーとぴあマガジン読者プレゼントコーナー

抽選で
2名様に
プレゼント!

新潟の空もいよいよ雪模様。りゅーとぴあマガジンで公演情報を
チェックして、冬のお出かけをお楽しみください。

アーケードがリニューアルされた上古町(かみふるまち)商店街での
お買い物や、白山公園でのお散歩など、天気が良い日は
りゅーとぴあ周辺の散策もおすすめです。
さて、今回はかわいいオリジナルノートとコットンバッグを
セットでプレゼントいたします。ご応募をお待ちしております!

hickory03
travelers
オリジナルノート&
コットンバッグ

※写真はイメージです。
実際とは異なる
場合があります。



応募方法:住所、氏名、年齢、職業、電話番号と本誌についてのご意見・ご感想を記入の上、ハガキかE-mailでご応募ください。
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2「りゅーとぴあマガジンVol.19プレゼント係」present@ryutopia.or.jp

応募多数の場合は抽選、当選者の発表は賞品の発送をもって替えさせていただきます。

また、いただいた個人情報はプレゼントの発送のみに使用します。応募締切:2010年1月31日(日)11:00必着

デザイン:ビッコローストーラベラーズ 追一成(さこすなり) 1978年福岡市生まれ、2001年クリエイターズ集団hickory03travelers結成。「日常を楽しもう」のコンセプトに基づき、Tシャツ、雑貨等のデザイン制作・販売を一環で行う。その他、個展、アートイベントの企画・運営、商店街を面白くする活動など幅広くして柔軟な活動中。http://www.h03tr.com 製作:越後鬼絹屋藤岡染工場 http://www.kamegonya.com



交通のご案内

●新潟駅より車で7分 ●新潟空港より車で27分

●関越自動車道/磐越自動車道新潟中央I.C.より車で18分

●新潟駅万代口よりバスで

「信濃町」行で「市役所前」下車徒歩7分

「新潟県庁」行で「陸上競技場前」下車徒歩5分

「昭和大橋経由・入船町」行で「白山公園前」下車徒歩2分

白山公園駐車場のご案内

●白山公園駐車場A.B.C.D合わせて約600台

※身障者用駐車場スペースを用意しております。

※りゅーとぴあには専用の駐車場がありません。なるべく公共交通機関をご利用ください。なお、自家用車は白山公園駐車場(有料30分100円)をご利用いただけますが、混雑する場合もありますので、あらかじめご了承ください。

駐車場のお支払いは、プリペイドカードがたいへん便利でお得です。2,000円のカードで3,000円分駐車場をご利用いただけます。りゅーとぴあ1Fの自動販売機でお買い求めください。

開館時間 9:00~22:00 休館日 第2・第4月曜日(祝日の場合は開館・翌日休)

<http://www.ryutopia.or.jp>

✉ メルマガ好評配信中!

りゅーとぴあの最新情報はメールマガジンでゲット!!

パソコンから登録 ホームページ左下の赤いバナーをクリック!!

携帯から登録 QRコードで今すぐアクセス!!▶▶



お問い合わせ

■館内案内・ブレイガイド TEL.025-224-5622
(休館日を除く 11:00~19:00)

■チケット専用ダイヤル TEL.025-224-5521
(休館日を除く 11:00~19:00)

■施設利用お問い合わせ TEL.025-224-5621
(休館日を除く 9:30~18:00)

■N-PAC mate友の会事務局 TEL.025-224-5631

■施設課 TEL.025-224-5611

■事業課 TEL.025-224-7000

RYUTOPIA MAGAZINE 2009 winter vol.19 2009年12月1日発行

編集:りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 制作:株式会社 新交企画

デザイン:eight 林貴志、Frame 石川竜太 印刷:島津印刷株式会社

好評発売中!! 開催日迫る! お早めに!!

アダム・フィッシャー指揮:

オーストリア・ハンガリー・ハイドン・フィルハーモニー

■2009/12/1(火) 19:00開演 ■りゅーとぴあコンサートホール
S席9,000円 A席7,000円 B席5,000円 C席3,000円
曲目:ハイドン:交響曲 第45番「喜び」、交響曲 第92番「オックスフォード」、
交響曲 第104番「ロンドン」ほか
出演/アダム・フィッシャー(指揮)

りゅーとぴあ・1コイン・コンサート Vol.44 「甘美な音色“オーボエ”」

■2009/12/8(火) 11:30開演 ■りゅーとぴあコンサートホール
全席自由500円(チケットレス/当日会場にてお支払いください)
曲目:大島ミチル:風笛～あすかのテーマ～、
ブッチャニ:歌劇「カラントット」より「誰も愛してはならぬ」、
サンニーンス:組曲「動物の謝肉祭」より「白鳥」ほか
出演/荒 純理子(オーボエ)、遠藤直子(ピアノ)

りゅーとぴあ・プライム・クラシック1500 Vol.6 「オーボエ&ピアノ」

■2009/12/8(火) 19:00開演
■りゅーとぴあコンサートホール
全席指定1,500円
曲目:サン=サンス:オーボエ・ソナタニ長調 作品166 ほか
出演/荒 純理子(オーボエ)、遠藤直子(ピアノ)

中村紘子ピアノ・リサイタル

■2009/12/9(水) 19:00開演 ■りゅーとぴあコンサートホール
S席5,500円 A席4,500円 B席3,500円
曲目:第8番「悲愴」、ショパン:謝肉祭 ほか



共催:BSN新潟放送

りゅーとぴあ・オルガン・クリスマス★コンサート

■2009/12/18(金) 19:00開演
■りゅーとぴあコンサートホール
S席3,000円 A席2,000円 B席1,000円
S席ペアシート5,000円
曲目:サンデル:水上の音楽 より、J.S.バッハ:主よ、人の望みの喜びよ、
J.S.バッハ:C.ガーネ:アヴェ・マリア、その他のクリスマスキャロル、クリスマスソング
出演/山本真希(りゅーとぴあ専属オルガニスト)、新潟市ジュニア合唱団



海をゆく者 ~The Seafarer~

■2009/12/18(金) 19:00開演、12/19(土) 14:00開演
■りゅーとぴあ劇場
S席7,500円 A席6,000円 B席4,500円
作/コナー・マクファーレン
演出/栗山民也
出演/小日向文世、吉田鋼太郎、
浅野和之、大谷亮介、平田 满



劇団桟敷童子「海獣」

■2009/12/23(水・祝) 19:00開演 ■りゅーとぴあ劇場
全席指定4,500円
作/サジキトウジ
演出/東 豪司 美術/廣芥
出演/原口健太郎、板垣桃子、池下重大、稻葉能敬、鈴木めぐみ、外山博美 ほか

りゅーとぴあ劇場狂言Vol.10

■2009/12/26(土) 15:00開演、12/27(日) 13:00開演
■りゅーとぴあ劇場
S席6,000円 A席5,000円 B席4,000円
演出:解説、狂言「呂蓮」「木六駄」
出演/野村万作、野村萬斎 ほか
呂蓮 木六駄



りゅーとぴあのニュー・イヤー・コンサート2010

■2010/1/9(土) 11:30開演・16:00開演
■りゅーとぴあコンサートホール

- 「子どもたちへ贈る“アキラさんのお年玉”」
11:30開演(12:40終演予定)
全席指定500円(4歳～中学生)
※付き添いの大人(高校生以上)は2,000円。
子どもと一緒に購入の場合のみ販売。
- 曲目:聖者の行進、ブティニョグ、ロコモーション ほか
- 「りゅーとぴあのニュー・イヤー・コンサート」
16:00開演
S席4,000円 A席3,000円 B席2,000円
曲目:スミレの花咲く部屋、「3つのプレリュード」より、「ブラック・ジャック」 ほか
※未就学児はご入場いただけません。

第57回新潟定期演奏会/東京交響楽団

■2010/2/6(土) 18:00開演 ■りゅーとぴあコンサートホール
S席7,000円 A席6,000円 B席5,000円 C席4,000円 D席売切れ
曲目:モーツアルト:ピアノ協奏曲 第9番 変ホ長調 K.271「ジュノム」、
オルフ:世俗的カウダーハルミナ「フラン」
出演/飯森範親(指揮)、河村尚子(ピアノ)、
吉原圭一(ソプラノ)、高橋淳(テノール)、
高田智宏(バリトン)、
(いがた東響コーラス(混声合唱)、
新潟市ジュニア合唱団(児童合唱)、
樋本英一(合唱指揮)



飯森範親 河村尚子 撮影:K.Miura

茂木大輔の「生で聴く“のだめカンタービレ”の音楽会」

■2010/2/28(日) 15:00開演 ■りゅーとぴあコンサートホール
S席6,500円 A席5,000円 C席2,500円 B席売切れ

曲目:ショパンピアノ協奏曲 第1番 ホ單調、
ラヴェル:亡き王女のためのパヴァーヌ、ボレロ ほか
出演/茂木大輔(指揮)、高橋多佳子(ピアノ)、
群馬交響楽団(オーケストラ)ほか

※C席はスライドスクリーンが見えない席となります。

予めご了承ください。



Noism1 「Nameless Poison～黒衣の僧～」

■2010/3/1(月)・2(火)、5(金)～7(日)、
12日(金)～14日(日)
平日19:00開演、土日17:00開演

■りゅーとぴあスタジオB
全席自由4,000円(学生2,000円)

演出/振付/金森 稔
衣裳/中嶋佑一(arbturt)
出演/Noism 1



撮影:篠山紀信
前回公演より

りゅーとぴあのご利用にあたって

チケットのお求め方【受付時間/第2・第4月曜日の休館日を除く11:00～19:00】

電話予約 TEL025-224-5521(チケット専用ダイヤル)

- ①チケット専用ダイヤルへご希望の公演名をお申し出ください。
- ②お電話いたいた際に、最も良いと思われる席をいくつか
オペレーターがご案内しますので、ご希望の席をお選びください。
- ③予約後、会館2階の「案内／ショップ」までお越しください。
代金を清算後にチケットをお渡しいたします。
- ④チケットの郵送も承ります。(チケット代金の他に郵送料・振込手数料
がかかります。)代金のお支払い方法はオペレーターがご案内いたします。
(クレジットカード決済・郵便振込み・コンビニ振替)
入金確認後にチケットを郵送いたします。

ご存じですか?
—その1—

りゅーとぴあ「案内／ショップ」で
チケット購入の際は白山公園
駐車場の駐車料金が
60分まで無料になります。
ご購入時に
お申し出ください。

ご存じですか?
—その2—

会館2階「案内／ショップ」の
窓口販売では、りゅーとぴあ以外の
団体が主催する公演のチケットも
お取り扱いしております。
どうぞご利用ください。

窓口販売

会館2階の「案内／ショップ」にて承ります。

下記の注意事項をご了承の上、チケットをお買い求め くださいますよう、お願ひ申し上げます。

※未就学児童の同伴はお断りしています。小学生以上はチケットが必要です。
※お買い上げいただいたチケットのキャンセル・変更はできません。
※事情により、演奏者・出演者・演奏曲目が変更されることがあります。
※車椅子席はチケット購入時にお申し出ください。

サポートシステムのご案内

託児サービス

小さなおさまをお持ちの方も気軽にお好きな公演が鑑賞できるよう、託児サービスをご用意しています。
公演により託児サービスを行わないものもありますので、あらかじめチラシなどでご確認ください。

りゅーとぴあ主催公演は、りゅーとぴあチケット専用ダイヤル (TEL025-224-5521) へ。

【料金】1人:1,000円【対象】6ヶ月以上の未就学児童

※公演日の2週間前までにお申し込みください。※定員になり次第、締め切らせていただきます。

※お申し込み後にキャンセルされる場合は早めにお申し出ください。

※公演日の2週間前を過ぎてのキャンセルは、キャンセル料1,000円を頂戴しますので、ご了承ください。

●りゅーとぴあ以外の団体が主催する公演は、各主催団体へお問い合わせください。

りゅーとぴあで公演を 主催される団体の方へ ●託児サービスは主催者でご用意ください。当館で保育者の紹介をいたします。(施設課025-224-5621)

●全館共通の施設のため、利用希望者が複数の場合にはご利用できない場合があります。

赤外線補聴システム

耳の遠い方、聞こえにくい方に赤外線補聴システムをお貸ししています。客席内に設置された赤外線送信機より、舞台上の音声や映像の音声などを送り、専用受信機によってこの音声を聞くことができます。会館事務室でお貸ししますので、お気軽にお声がけください。

車椅子席

コンサートホール・劇場・能楽堂では、車椅子席をご用意しております。

お申込は当館でのみ受付けますので、チケットをご購入の際に、その旨お申し付けください。

阿佐ヶ谷スパイダース「アンチクロックワイズ・ワンダーランド」



長塚圭史 撮影者:taro

阿佐スパ☆U25シート

旬の演劇に触れてみたいU-25世代をサポート!
演劇界の若きトップランナー・長塚圭史の世界を
リーズナブルに体験できる特別限定シートです。

【特別価格】全席指定3,900円(枚数限定)
※1F両端及び2F最後列の限定期席

【対象】25歳以下の方

※未就学児不可

【発売日】12月19日(土)

【取り扱い】りゅーとぴあ(電話・窓口)

【お問い合わせ】りゅーとぴあチケット専用ダイヤル
025-224-5521

長塚圭史、待望の新作登場!

2010.3.3 WED・4 THU 両日19:00開演

会場:りゅーとぴあ劇場

発売日:一般12月19日(土)・N-PAC先行12月18日(金)・演劇パル先行12月9日(水)

りゅーとぴあ能楽堂 バックステージツアー



能楽堂の舞台裏をのぞいてみよう!

足袋を履いて実際に舞台上に上がり、能楽師の気分を味わうことができる
人気のツアーです。能楽堂でお能や狂言を観たことがある方はもちろん、
お能は難しそう…という方にもわかりやすく能楽堂のヒミツをご案内します。
対象:小学生以上

参加料500円(チケット制)

2010.1.15 FRI 19:00開演・

16 SAT 13:00開演

会場:りゅーとぴあ能楽堂

好評発売中

※掲載内容は(財)新潟市芸術文化振興財団主催事業(2009年11月13日現在)の情報です。都合により変更することがございます。

新作能「兼続」



話題の「兼続」が能に!

戦乱の世で、「愛」を重んじ「義」を貴きと通した越後の智将「直江兼続」の生き様を能で表現。兼続ゆかりの地で上演されてきた作品がいよいよ新潟に登場! ブレトークではこの新作能の誕生秘話などをご紹介します。

■ブレトーク・装束付け解説

新作能「兼続」

出演／觀世喜正、遠藤喜久、高井松男 ほか

S席7,000円(譲本付)、A席5,000円

主催:新作能「兼続」新潟公演実行委員会、
文化庁・新潟県地域文化芸術振興プラン実行委員会

2009.12.15 TUE 18:30開演

会場:りゅーとぴあ劇場

好評発売中

人形浄瑠璃 文楽



昼の部、夜の部とも見所満載!

昼の部 「卅三間堂棟由来」平太郎住家より木遣音頭の段、
「本朝廿四孝」十種香の段・奥庭狐火の段

夜の部 「絵本太功記」夕顔棚の段・尼ヶ崎の段、
「日高川入相花王」渡し場の段

全席指定4,000円 昼夜セット券6,500円

2010.3.15 MON 昼の部 14:00開演・夜の部 18:30開演

会場:新潟市民プラザ(NEXT21・6階) 新潟市中央区西堀通6番町866番地 TEL 025-226-5500

※りゅーとぴあではありません。ご注意ください。

発売日:一般12月17日(木)・N-PAC先行12月16日(水)

りゅーとぴあ能楽基礎講座特別版

馬場あき子「能楽の愉しみ」[スペシャル版]



ご要望にお応えし、 スペシャル版登場!

大好評の「馬場あき子能楽の愉しみ」のスペシャル版です。多くのご要望をいただき、歌人・馬場あき子さんの解説と塙津哲さんの能をフルバージョンで上演いたします。曲目は、記念すべき第1回講座でご紹介した能「黒塙」です。ぜひこのスペシャルな機会をお見逃しなく。

解説／馬場あき子(歌人)

■能「黒塙」 塙津哲生(シテ方喜多流)

S席5,000円 A席4,200円 B席3,500円

2010.3.14 SUN 13:00開演

会場:りゅーとぴあ能楽堂

発売日:一般2010年1月16日(土)・N-PAC先行1月15日(金)

●文楽ミニ講座[3回シリーズ] / 講師:田巻明恒
2010年1月24日(日) 【第1回】「文楽入門」
2月7日(日) 【第2回】「文楽公演 昼の部の演目解説」
3月7日(日) 【第3回】「文楽公演 夜の部の演目解説」
※各回とも13時30分～15時30分

会場:りゅーとぴあ能楽堂 参加費:無料(要申し込み)

【申込方法】
往復はがきの(往信面)に①氏名、②〒住所、③電話番号、
④希望講座日時、⑤人数(3名様まで)を、(返信面)に①氏名、
②〒住所を記入の上、下記宛にお申し込みください。
(申込締切日は、各講座開催日の1週間前必着。応募者多数の場合は抽選)

●義夫講座[実技編 全4回] / 講師:鶴澤浅造 演目:「木遣音頭」
2010年2月6日(土)・13日(土)・20日(土)・21日(日)
※各回とも13時30分～15時30分

会場:りゅーとぴあ能楽堂 参加費:4,000円(4回セット)
定員:20名(応募者多数の場合は抽選)

【申込方法】
はがきに①氏名、②〒住所、③電話番号をご記入の上、
2010年2月1日(月)必着にて、下記宛にお申し込みください。

お申し込み先:〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2
りゅーとぴあ文楽ミニ講座(もしもは、義夫講座)係 宛
お問合せ先:りゅーとぴあ事業課(文楽担当)025-224-7000

こども能楽体験ワークショップ さわってみよう能の世界



春休みは 能楽堂へGO!

りゅーとぴあ能楽堂を子どもの皆さんに大公開! 能舞台を歩いてみたり、能の楽器を試してみたりなど、楽しみながら能楽に親しむことができます。最後は能を鑑賞いただけます。

■能楽の楽器にさわってみよう! (笛・小鼓・大鼓・太鼓)

■能や狂言のせりふや動きに挑戦!

■能面をつけてみよう! ■能を実際に見てみよう!

対象／小学生・中学生 定員／80名 参加費／無料(要申込)
※同伴の保護者の方もご覧いただけます。

往復はがきでお申し込みください。

往信ウラ面に、参加者の住所・氏名・電話番号・学校名・学年・足のサイズ(足袋をお持ちの方はご持参ください)・保護者同伴の場合は保護者名を記入の上、下記までお申し込みください。

■お申し込み・お問い合わせ先:

りゅーとぴあ事業課「さわってみよう能」係 TEL.025-224-7000

〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2 共催:(社)能楽協会 北陸支部

2010.3.29 MON 13:00開演

会場:りゅーとぴあ能楽堂

申込締切:2010年2月26日(金) ※ただし定員になり次第締めになります。

中越大地震復興記念・震災フェニックス「新潟アジア国際音楽祭」
にいがたニューイヤー・ガラコンサート2010



新時代を担う新潟とアジアの 若きソリストを迎えて贈る 新年のガラ・コンサート!



■曲目:[ウインナ・ガラ]J.シュトラウスII:「こうもり序曲」、ワルツ「春の声」、
ワルツ「美しき青きドナウ」、マスネ:タイスの瞑想曲、ツィゴイネルワイゼン ほか
[オペラ・ガラ]ヴェルディ:《椿姫》から、ブッチーニ:《ラ・ボエーム》から、
《トスカ》から、トゥーランドットから、オッフェンバッハ《ホフマン物語》から、
グノー:《ロメオとジュリエット》から ほか

出演/秋山和慶(指揮)、鈴木愛美(ソプラノ)、ジン・ザン(ソプラノ)、笛田博昭(テノール)、
キム・ビュンジン(テノール)、井上静香(ヴァイオリン)、東京交響楽団(オーケストラ)

特別価格:S席4,000円 A席3,000円 B席2,000円 C席1,000円

2010.1.11 MON・HOLIDAY 17:00開演

会場:りゅーとぴあコンサートホール

好評発売中

なにわバタフライ N.V



2004年師走の渋谷で誕生した、
三谷幸喜初の一人芝居
「なにわバタフライ」が
2010年待望のニューバージョン
新潟公演決定!

浪花の喜劇女優「ミヤコ蝶々」をモチーフに、「一人芝居」のイメージを塗り変えたと絶賛された、三谷幸喜の傑作一人芝居「なにわバタフライ」のニューバージョン上演が決定。仕事に生き、恋に生きた一人の女の生涯と彼女を取り巻くさまざまな人物との物語を戸田恵子が一人で演じ切り、観客を笑いと涙の感動の渦に巻き込んだ「なにわバタフライ」にどうぞご期待ください。

作・演出/三谷幸喜 出演/戸田恵子 共催:UX新潟テレビ21、サンライズプロモーション東京
S席8,000円 A席7,000円

2010.3.16 TUE 19:00開演

会場:りゅーとぴあ劇場

発売日:一般12月5日(土)・N-PAC先行12月3日(木)

※掲載内容は(財)新潟市芸術文化振興財団主催事業(2009年11月13日現在)の情報です。都合により変更することがございます。

りゅーとぴあ
チケット専用ダイヤル TEL025-224-5521 受付時間/
11:00~19:00

ジョン・ガブリエルと呼ばれた男



イプセンの傑作戯曲を 豪華キャスト陣で上演!

「舌を卷いた! あまりの面白さに!」と仲代達矢が絶賛した、イプセンの傑作戯曲。裸一貫でたたき上げ、我が家に一生自分の夢を追い続けた男、ジョン・ガブリエル・ボルクマンを、仲代達矢が自分自身と重ね合わせ演じります。共演は、大空眞弓、米倉賛加年、十朱幸代。4つの人生が絡み合い、愛と憎しみのバトルが繰り広げられます。

原作/イプセン 上演台本/笹部博司

演出/栗山民也

出演/仲代達矢、大空眞弓、米倉賛加年、十朱幸代

全席指定6,800円

2010.2.6 SAT・7 SUN 両日14:00開演

会場:りゅーとぴあ劇場

発売日:一般12月6日(日)・N-PAC先行11月30日(月)・演劇バル先行11月28日(土)

二兎社「かたりの椅子」



2010年春、永井愛がおよそ3年半ぶりに新作を発表します。明治初期に生きた女性初の職業作家・樋口一葉を取り上げた『書く女』から一転して、現代のとある地方都市を舞台に、日本に根ざした人間性の秘密を探る「ミステリアスな生活劇」になりそうです。

作・演出/永井 愛

出演/竹下景子、山口馬木也、銀粉蝶 ほか
S席5,500円 A席4,000円

永井愛、3年半ぶりの新作は
「ミステリアスな生活劇」

2010.3.11 THU 19:00開演

会場:りゅーとぴあ劇場

発売日:一般12月22日(火)・N-PAC先行12月21日(月)・演劇バル先行12月20日(日)

2010新潟定期演奏会／東京交響楽団 定期会員募集

新潟のクラシック・ファンに贈る多彩なオーケストラ音楽が楽しめる定期演奏会。来年度も聴き逃せないラインナップがそろいました。ぜひこの機会に、様々な特典のあるお得な定期会員にご登録ください。※P1~6の巻頭特集もご覧下さい。



東京交響楽団 2010新潟定期演奏会:プログラム(予定)※諸般の事情により変更される場合があります。

第59回 2010年5月9日(日)17:00開演 出演／小松長生(指揮)、新村理々愛(フルート)、林英哲(和太鼓)
 ■池辺晋一郎:東京交響楽団のためのファンファーレ ■武満徹:弦楽のためのレクイエム ■尾高尚忠:フルート協奏曲
 ■園伊佐麿:管弦楽のための「飛天」 ■松下功:和太鼓協奏曲「飛天遊」
 発売日:一般3月20日(土)・N-PAC先行3月13日(土)

第60回 2010年7月10(土)17:00開演 出演／ユペール・スター(指揮)、澤畠恵美(ソプラノ)、小川明子(アルト)、
 高橋淳(テノール)、久保和範(バス/バリトン)、にいがた東響コーラス
 ■ブルックナー:交響曲 第9番 二短調 WAB.109(ノヴァーク版) ■ブルックナー:テ・デウム ハ長調 WAB.45

第61回 2010年9月5日(日)17:00開演 出演／キリル・カラビツ(指揮)、シモーネ・ディナースタイン(ピアノ)
 ■ストラヴィンスキイ:弦楽のための協奏曲 二調「バーゼル協奏曲」
 ■J.S.バッハ:ピアノ(チェンバロ)協奏曲 第1番 二短調 BWV1052 ■ショスタコーヴィチ:交響曲 第1番 へ短調 作品10

第62回 2010年11月7日(日)17:00開演 出演／ミハエル・タタルニコフ(指揮)、デジュー・ラーンギ(ピアノ)
 ■ベートーヴェン:バレエ音楽「プロメテウスの創造物」序曲 作品43 ■ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第4番 ト長調 作品58
 ■ベートーヴェン:交響曲 第4番 変ロ長調 作品60

第63回 2011年2月27日(日)17:00開演 出演／大友直人(指揮)、上原彩子(ピアノ)
 ■バヌフニク:交響曲 第3番「祭典交響曲(シンフォニア・サカラ)」 ■ラヴェル:ピアノ協奏曲 ト長調
 ■スタンフォード:交響曲 第3番 へ短調 作品28「アイリッシュ」

第64回 2011年3月13日(日)17:00開演 出演／秋山和慶(指揮)、鈴木愛理(ヴァイオリン)
 ■モーツアルト:交響曲 第35番 二長調 K.385 「ハナー」 ■モーツアルト:ヴァイオリン協奏曲 第5番 イ長調 K.219 「トルコ風」
 ■モーツアルト:交響曲 第41番 ハ長調 K.551 「ジュピター」

あなたのお席を1年間キープ! ~「定期会員」入会のご案内~

●定期会員とは?

定期会員になると、東京交響楽団の新潟定期演奏会を毎回、自分専用の席で1年間通して聴くことができます。一度確保したお席は次年度以降も継続して更新することができます。また、1回券でお求めになるよりも割安な料金で演奏を聴けるなど、多くの特典を受けることができます。

2010年度定期会員券(6回分) S席32,000円 A席26,000円 B席20,000円

会場:りゅーとぴあコンサートホール

2010年3月6日(土)新規会員募集開始 ※事前にN-PAC mate友の会へのご入会が必要です。手続きには約1ヶ月かかります。

※掲載内容は(財)新潟市芸術文化振興財団主催事業(2009年11月13日現在)の情報です。都合により変更することがございます。

りゅーとぴあ
チケット専用ダイヤル TEL025-224-5521 受付時間／11:00~19:00

第58回新潟定期演奏会／ 東京交響楽団



桂冠指揮者秋山和慶の 凝りに凝ったプログラム!

ブラジル出身のヴィラ=ロボス、アルゼンチン出身のピアソラ、ゴリホフ、ヒナステラなど、南米を代表する作曲家の特集。日本のバンドネオン奏者の第一人者 小松亮太によるバンドネオン協奏曲に注目。

■曲目:ヴィラ=ロボス:「ラ・カルメン」(第5番)、
 ピアソラ:「マゼンタ」(第6番)、
 小松亮太編曲:「リベルタンゴ」、
 ピアソラ:「バンドネオン協奏曲」、
 ゴリホフ:「3つの歌」、
 ヒナステラ:「ラ・カルメン」(第8番)
 出演／秋山和慶(指揮)、安井陽子(ソプラノ)、小松亮太(バンドネオン)
 S席6,500円 A席5,500円 B席4,500円 C席3,500円 D席2,500円

2010.3.21 SUN・HOLIDAY 17:00開演

会場:りゅーとぴあコンサートホール

発売日:一般12月12日(土)・N-PAC先行12月11日(金)

山本真希オルガンリサイタルシリーズ
 「グレンツィングオルガンの魅力」
No.9 “オルガン交響曲”



オルガンの圧倒的な迫力と 技巧の極致

シリーズ今年度最後は、莊厳で美しいフランスのオルガン交響曲。色彩豊かな音色の変化とダイナミックな演奏をお楽しみいただきます。

■曲目:ヴィドール:オルガン交響曲 第6番 ト短調、
 フランク:交響の大作品 ほか
 全席自由2,000円

2010.3.6 SAT 17:00開演

会場:りゅーとぴあコンサートホール

好評発売中

りゅーとぴあオペラ劇場
オペラ・コンサート2010 Viva! ローマ
 ~“Tocata e Fuga”



ローマ・スペイン広場のコンサートの 雰囲気をりゅーとぴあで!

ローマ市主催によるコンサート、スペイン広場のオペラコンサート Tocata e Fuga の雰囲気でお届けする喜劇オペラとカンツォーネの肩のこらないコンサート。

■曲目:ドニゼッティ:オペラ『愛の妙薬』から、
 ロッシーニ:オペラ『セヴィリアの理髪師』から、
 オーボ・ソレ・ミオなどのカンツォーネから ほか
 出演／高橋薰子(ソプラノ)、ファビオ・アンドレオッティ(テノール)、
 レオナルド・ガレアッソ(バリトン)、山口佳代(ピアノ)
 S席3,500円 A席2,500円 B席1,500円

2010.3.25 THU 19:00開演

会場:りゅーとぴあコンサートホール

発売日:一般12月12日(土)・N-PAC先行12月10日(木)

ニューアイヤー・オルガンスペシャル2010
ニューアイヤー・オルガンコンサート



2010年もオルガンを楽しもう!

演奏の様子を大スクリーンで投影! 有名曲がもりだくさん。オルガニスト二人と打楽器奏者による楽しいコンサート。

■曲目:ヴエルディ:歌劇『アイーダ』より凱旋行進曲 ほか
 出演／松原晴美(オルガニスト)、

山本真希(りゅーとぴあ専属オルガニスト)、本間美恵子(打楽器)
 全席自由500円(4歳以上入場可、小学生以下無料)

●同時開催「オルガン探検ツアー」

オルガンの仕組み解説とオルガン内部見学の約1時間の人気イベント(往復はがきにて要申込)。詳しくは公演チラシをご覧ください。

■お問い合わせ先:りゅーとぴあ事業課 ニューアイヤー・オルガン係 TEL.025-224-7000

2010.1.16 SAT・

17 SUN 両日14:00開演

会場:りゅーとぴあコンサートホール

好評発売中



魅力的なソリストとダイナミックな東京交響楽団の演奏で僕の十八番（おはこ）「カルミナ・ブランナ」を楽しんでください。

東京交響楽団や山形交響楽団などの指揮者として、

クラシックファンに大人気の飯森範親さん。

2010年2月の第57回新潟定期演奏会／東京交響楽団では、

定評のある「カルミナ・ブランナ」の演奏で、

りゅーとぴあコンサートホールの指揮台に立ちます。

いま熱い注目を浴びるマエストロに、

演奏会の聴きどころを中心にお話をうかがいました。

いいもりのりちか 桐朋学園大学卒業。ベルリンとミュンヘンで研鑽を積む。94年に東京交響楽団の専属指揮者に就任、04年からは正指揮者をつとめる。また、07年より山形交響楽団の音楽監督に就任、オーケストラの活動発展と水準の向上に目覚しい成果を挙げている。この他に現在、いすみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、ヴュルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団首席演指揮者として活躍中。

飯森範親

*Spotlight Interview
Michiko Iimori*

東京交響楽団（東響）の新潟定期演奏会でおなじみの飯森さんは、りゅーとぴあオープン当初からもう10年を超えてお付き合いいただいています。新潟のお客様の印象は？

純粋に音楽を楽しみたい、という気持ちで温かく迎えていただいている感じがします。そうしたテンションに支えられ、気持ちよく仕事できるせいか、帰りの新幹線の中ではオーケストラのメンバーと（お酒も交えた）楽しい反省会をしています（笑）。

今年は7月の山形交響楽団（山響）の演奏会もお客様から大好評でした。同じコンサートホールで異なるオーケストラを指揮してみて、ホールの響きに違いはありましたか？

東響は編成が大きく莊厳でダイナミックな響きを持ちます。一方で山響は小編成ですから指揮をする時のアプローチが室内楽的です。この両極端なオーケストラの性質にりゅーとぴあのホールは見事に応えてくれます。ダイナミックな響きの音はうまくブレンドされ、室内楽的な響きに対しては音色がより豊かに広がる。音色の余韻の付け方への配慮など、余分な気遣いをせずに集中でき、別の着目点で指揮に臨めるようになります。僕の中では、“国内で好きなホールベスト3”に入りますね。

東響の新潟定期演奏会では、定期会員になると、毎回同じ席で鑑賞できるのもお客様に好評のようですね。定期的に同じ環境で異なる曲を聴くことは、“オーケストラが演奏する様々な曲の魅力の違い”や、“指揮者によっての音色感や推進力の違い”を発見できるチャンスになります。特にりゅーとぴあのような響きの良いホールでは、指揮者もどんどん新しいことにチャレンジでき、自信を持って音楽を提供することができます。聴き手は目利きならぬ“耳利き”になれるし、演奏に対する評価がわかるようになります。

第57回新潟定期演奏会では「カルミナ・ブランナ」を演奏されます。飯森さんはラテン語で書かれたこの曲の歌詞の発音にこだわりがあるそうですね。

「カルミナ・ブランナ」は南ドイツの修道院で発見された

詩歌集に、ドイツ人の作曲家・カール・オルフが曲をつけたものです。歌のついている音楽は、言葉の発音と表裏一体の関係にあります。ですから同じラテン語でも、ドイツ語的に歌うのとイタリア語的に歌うのでは、全く違う音楽になってしまいます。実際、この合唱のラテン語をドイツ語的な発音以外で歌おうとすると、うまくかみ合わない個所がある。オルフの楽譜を読む限り、ドイツ語的な発音で歌われるべきだと解釈しています。

「カルミナ・ブランナ」は飯森さんの十八番（おはこ）とも言われていますが…。

一般的に言われる“ミニマル・ミュージック”的原点ともいえる作品だと思います。同じリズム・旋律の繰り返しの中に、ふっと心が高揚する瞬間がある。また、歌詞の内容は俗っぽいものですが、その音色はピアニッシモからフォルテッシモまで幅広く、オーケストラがスペクタクルの要素を持っているのも特徴です。

演奏に参加するソリストの皆さんも魅力的ですね。今、ノリにノッている方たちばかり。吉原圭子さんは日本を代表するソプラノのひとりであることはもちろん、舞台姿そのものが愛らしく、声だけでなく存在感で「カルミナ・ブランナ」の雰囲気を盛り上げてくれます。高橋淳さんは10年前僕がこの作品に大抜擢したのですが、インパクトの強いテノールで今やカルミナ・ブランナのテノールソロといえば高橋、とまで言われるソリストに。今回もきっと、独自の世界に酔わせてくれるでしょう。

バリトンの高田智宏さんはキール歌劇場の専属歌手として活躍される方ですが、愉快なものからシリアルなものまで、その音楽的表現の幅は日本人離れしていて、欧米人と渡り合える国際的歌手です。

そして、モーツアルトのピアノ協奏曲「ジュノム」で一緒にするピアニストの河村尚子さんも、モーツアルトの演奏においてはヨーロッパで非常に高い評価を得ているひとり。オーケストラとピアノがどんな会話を繰り広げるのか、ぜひ楽しみにしてください。

取材・文／浦野芳子 撮影／石川純

※「第57回 新潟定期演奏会／東京交響楽団」の公演情報はP22をご覧ください。巻頭特集の「新潟定期演奏会／東京交響楽団」もあわせてお読みください。